

豊肥圏域 竹田地域



センター長
大久保 健 作



担当窓口
甲 斐 恭 子



担当窓口
原 田 琢 也



担当窓口
亀 井 英 孝

【圏域の特徴・平成 28 年度目標】

高齢化率トップの地域であるがリハ資源が少なく、介護認定率も比較的高い地域である。

在宅を支援する事業所のスキルアップとリスク管理意識を高め、医療介護連携を推進する取り組みを行う。

【研修テーマ】

在宅支援

【広域主催の主な研修内容】

①平成 28 年 12 月 9 日

「大規模災害時にリハ職がどう関われるか～熊本地震における大分 DMAT・大分 JRAT 参加報告」



講師：小代 武氏（竹田医師会病院作業療法士／大分 DMAT）

佐藤友美氏（JCHO 湯布院病院／大分 JRAT）

郷司実花氏（JCHO 湯布院病院／大分 JRAT）

参加数：30 名

②平成 29 年 2 月 24 日

「実践しよう！生活行為向上リハビリテーション」

講師：佐藤友美氏（JCHO 湯布院病院）

参加数：26 名

【地域での連携状況】

- ・ 豊肥保健所、竹田市高齢者福祉課、地域包括支援センター担当職員と研修企画会議をもち、研修会の内容がかさならないようにし、共催できる研修などを確認している。
- ・ 竹田市より「竹田市地域リハビリテーション活動支援事業」を受託し、介護保険事業所や住民主体の通いの場などに、助言指導を行っている。

【圏域での災害支援の協力体制について】

竹田医師会病院に DMAT 設置されており、災害時は当院または当センターに社会福祉協議会から支援依頼の経験あり。

【今後の課題】

訪問介護事業所への支援